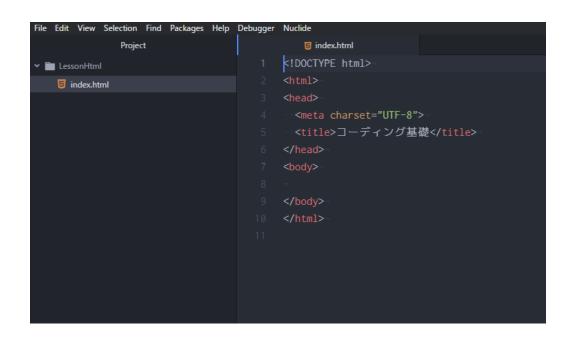
コーディング基礎知識

学習準備

- ・デスクトップに「LessonHtml」というフォルダを作ってその中に、ダウンロードしたフォルダ内の「練習用 >> index.html」を移動してください。
- ・ Atomを開いて「LessonHtml」フォルダをドラッグアンドドロップしてみましょう。
- ・画面左のProject部分にフォルダが追加されるので、展開して「index.html」 をクリックし編集できる状態にしてください。(画像のようになっていれば 大丈夫です。)



htmlの基本

- ・ htmlは基本的に<html>~</html>や<body>~</body>といった形式のタグを使って書いていきます。
- ・index.htmlに最初から書いてある部分は定型文的な物なので意味を知っておきましょう。
 - ・ <!DOCTYPE html>: htmlを使うという宣言
 - · <html>~</html>: htmlで書かれている部分
 - <head>~</head>:ページの情報や設定など
 - <body>~</body>: 主に画面上に表示される部分
- ・エディタで編集したhtmlの文書をブラウザで見るとwebサイトとして表示できるという仕組みです。

htmlファイル 編集

・実際にコードを書いてみましょう。まずは画像の赤枠部分のようにbodyの中 を編集してみてください。



・編集が完了したら毎回「Ctrl+s」もしくは「command+s」を押してファイルを保存しましょう。

表示確認

- 編集したhtmlファイルをブラウザで表示します。
- 「LessonHtml」フォルダにある「index.html」ファイルをダブルクリック、 もしくはグーグルクロームを起動してドラッグアンドドロップしてみてくだ さい。
- ・ブラウザの画面左上に「Hello World!」と表示されればOKです。

このようにファイルを編集してページを作成していきます。次ページからはよく使うタグと見た目を変更するcssについて少し勉強していきます。

cssファイル の読込

- ・前回作った「LessonHtml」フォルダの中に、「練習用 >> base.css」ファイルを移動してください。
- ・設置したcssファイルを読み込むために、画像の赤枠部分のようにhead内に 画像の赤枠部分を記述してください。

· これでbase.cssに記述したものがこのページに読み込まれるようになります。

cssファイル の編集

- ・atomのプロジェクトフォルダにbase.cssが追加されているのでクリックすると新規タブで表示されます。
- ・画像の赤枠部分のようにcssファイルを編集してください。

```
40  /* 上の部分は気にせずここから書く */¬

41  #box {¬

42  background-color: #f00;¬

43  width: 500px;¬

44  }¬

45  ¬

46  #box p {¬

47  font-size: 30px;¬

48  }¬
```

表示確認

- ・編集が終わったらグーグルクロームで先ほどのページを再読み込みしてみましょう。ブラウザを閉じてしまっていた場合はもう一度開きなおして確認してください。
- ・画像のようになっていればOKです。上手く反映されない場合はスペルミスがないか・編集後保存し忘れていないか等もう一度手順を確認してみてください。



・このようにhtmlとcssを編集しながらページを作成していきます。

解説

ここまでのソースを簡単に解説していきます。

index.html

divにboxというid名を付けてその中にpタグを書いています。

<u>使っているタグ</u>

div: 主にページのブロックを分ける時に使う

p: 主に文章や文字列を書くときに使う

base.css

セレクタを指定して要素ごとにスタイルを編集しています。 #boxはboxというidが付いた要素 #box pはboxというidが付いた要素の中にあるpタグ を指定しています。

使っているプロパティ

background-color:背景色を指定

width: 横幅を指定

font-size:文字サイズを指定

上手く出来ましたか?

分からない部分は自分で調べたりもしてみましょう。

作成したLessonHtmlフォルダはダウンロードしたコーディング基礎フォルダに入れておいて、ステップが全て終わったらまとめて提出してください。